

令和 8 年度 和歌山県柔道形競技大会 要項

1. 趣旨

講道館柔道において「形と乱取」は「文法と作文」に例えられるように修行の一体をなしている。「形」と「乱取」を修行することによって、勝負の理を体得し、修行の成果を得、柔道の奥義に進むことができる。特に「形」は柔道技術の基本形態の攻防の原理を学ぶ心身研磨の道である。

ここに、修行の意味を改めて認識し、「形」を通じて柔道の普及・振興を促進することを目指し、講道館柔道の「形」による競技大会を開催する。

2. 日時 令和 8 年 9 月 6 日（日） 開会 9:00

3. 会場 和歌山県立武道館

4. 主催 公益財団法人和歌山県柔道連盟（以下、県柔連）

5. 競技種目

【小学生の部】投の形（手技・腰技・足技）

【中学生の部】投の形（手技・腰技・足技）

6. 出場資格

（1） 県柔連を通じて全日本柔道連盟に登録している者。

（2） 小学生の部、中学生の部ともに各協会から最大 1 組とする。

7. 参加申込み

所定の申し込み用紙に記入の上、令和 8 年 8 月 31 日（月）までにメールにて下記のアドレスまでデータを送信する。

（1） メール申込先 hirotomo111985@yahoo.co.jp

（2） 参加申込み料 1 組 1,000 円（当日会場にて支払い）

8. 競技方法

「講道館柔道形競技規定」および「講道館形競技規定に関する申し合わせ事項」に準じて実施する。

9. 服装

柔道衣に関しては原則として全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）にゼッケンを付して着用すること。

10. 競技順序抽選

9 月 4 日（金）に主催者が行う。

11. 表彰

各部の上位 2 組を表彰する。

12. 審査員

審査員は、県柔連が選考する。

13. 審査員会議

審査員会議を 9 月 6 日（日）8:45～9:00 に会場控室にて行う。

14. その他

（1） 傷害保険については、出場者の責任において加入すること。本大会の会場において事故が発生した場合、予め主催者が手配した救護係が応急処置を行うことや、医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行い、または行わないことがあるが、これらの処置、判断等について故意または重過失が無い限り主催者、救護係は責任を負わない。

（2）個人情報、肖像権の取り扱いについて

- ・ 参加申込用紙に記載された個人情報、競技結果、大会中に撮影された写真、または動画等の映像が、大会プログラム、競技会場内外の掲示板等、県柔連ホームページに掲載される場合がある。
- ・ 県柔連の許諾を受けた報道機関等により新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。

- ・ 大会時に撮影する映像を、審判員および指導者の技能向上のための研修会資料として使用する場合があります。
- ・ 提出された個人情報については、上記の利用目的以外に利用しない。
- ・ 参加申込用紙の提出により、個人情報、競技結果、肖像権についての上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

【担当】

公益財団法人和歌山県柔道連盟
事務局 森下博友

T E L :090-1446-4199

E-mail:hirotomo111985@yahoo.co.jp